

西原小だより

学校だより
10月号

在籍児童数

10月1日現在
1年 37名
2年 36名
3年 29名
4年 38名
5年 29名
6年 36名
つばさ学級 6名
合計 211名

新たな学校教育の形

校長 山崎 祐一

今までの学校教育の常識を覆すと言ったら少々言い過ぎかもしれませんが、8月27日に行われた花火大会は新たな学校教育の形を示した画期的なイベントだったと思っています。

過去に行われた学校行事は学校が中心となつて企画・運営を行い、そこに保護者や地域の皆様にご協力いただく形を取っていました。しかし今回の花火大会は学校運営協議会という保護者や地域や行政の代表者による組織とPTA本部が中心となり、学校が協力するという前例のない形での取組でした。その結果、花火大会の企画・運営は学校運営協議会後に組織された実行委員会が主導し、資料作成、物品調達、対外交渉、コロナ対策等の全ての準備を行いました。4月に配付した年間学校行事計画に花火大会がなかったのはそのためです。学校運営協議会という名前を初めて目や耳にする方も多いかも知れません。学校運営協議会とは学校・家庭・地域が知恵を出し合い、共に子どもを育てていくために設置された新たな組織です。

校長が推薦し教育委員会が承認した15名前後の委員が、年間5〜6回の会議を開催しています。学校課題や校長の経営方針等を議論し、互いに考えを述べ合いながら教育活動を支えています。全ての学校はこの学校運営協議会を中心に地域や外部機関との連携・協力を進めています。

花火大会は私たちに多くの成果をもたらしました。まずコロナ禍であっても子どもや保護者や地域の皆様が一室に介して笑顔になれるイベントを行えた事です。普段学校に来られないご家族の皆さんと子どもたちが触れ合う場面を見ながら、家族の大切さを実感しました。次に学校運営協議会という組織の存在や活動内容が多くの皆様周知された事です。これから学校教育は学校・保護者・地域の三者が協働・協力して進めていきます。その姿を花火大会という形でお示しできました。そして保護者や地域の皆様の子どもや本校に対する深い愛情を共有できた事です。400人近い参加者のために多くの皆様に準備段階や運営現場で支えていただきました。特に実行委員さんの深い学校愛や優れた発想力・行動力には何度も心を揺さぶられました。またPTA本部や

武蔵野町会の皆様にも子どもたちのために温かなご対応をいただきました。

今回の花火大会は第1回学校運営協議会の席で、ある委員さんの一言から始まりました。「コロナ禍ですが、何か子どもたちの思い出に残るイベントをしてあげたいです。」その勇気ある一言を学校として真摯に受け止め、真剣に検討を始めました。最初は誰もが疑心暗鬼でしたが、実行委員さんたちの開催へ向ける熱い思いは、その後の様々な課題や問題を乗り越える大きな原動力となりました。もしもその委員さんが会議の席で発言しなかったら、花火大会は行われていなかったと思っています。

また準備を進める中で気づいた事があります。それは人の縁の素晴らしさです。人と人との繋がりがプロの花火師さんに助言をいただいた委員さんがありました。人が人を呼びまた新たな人との出会いが生まれる。まさに「西原わらしべ長者」が目の前で起きていました。こうして生まれた人と人との繋がりは相乗効果を生み、出会った者同士心の絆をしっかりと育んでくれました。人や社会のために汗を流す者同士が生み出す素敵な出会いが仕事(働く事)の究極の喜びだという事にも気づかされた今回の花火大会でした。

★第46回運動会

天候が心配された中、9月17日(土)3年ぶりに全校児童が一堂に介しての待望の運動会が開催されました。当日は“ふじみん”も登場し、朝倉孝教育長様をはじめ学校運営協議会委員や学校応援団の皆様など多くの皆様にご参観いただきました。半日開催でしたが、どの子どもたちも生き生きと躍動し、その姿を温かく見つめる保護者・地域の皆様で溢れていました。素晴らしい運動会が戻ってきました。

① 徒競走(全学年)

② 1年学年種目

「チェッコリ玉入れ」

③ 2年学年種目

「2人で大回転フラフープリレー」

④ 3・4年団体競技

「台風の目」

⑤ 5・6年団体競技

「赤白対抗全員リレー」

⑥ 1・2年団体演技

「1・2・3でとびだせ」

⑦ 3・4年団体演技

「ソーラン節」

⑧ 5・6年団体演技

「レガシー・新たな伝説」

※運動会パンフレット・イラスト掲載者

- (1年) 小嶋柚月 (2年) 目黒咲世 (3年) 吉岡琴々菜 (4年) 坂本 仁 (5年) 岡 美佑希 (6年) 静谷蒼彩

★携帯安全教室

8月30日、低・中・高学年ブロックごとに1時間、携帯やスマホやタブレット等の電子機器の使用上の注意等を学ぶ携帯安全教室を行いました。講師は(株)KDDIの大久保様が担当し、メールやゲーム等でのトラブル事例を示しながら子どもたちは学びました。保護者の皆様も参加する価値のあるタイムリーな学びの場でした。

★6年生の校長会食

9月20日より、給食の時間を活用して、6年生と校長が懇親を深める校長会食を始めました。4人1グループが校長と距離を保ちながら校長室で楽しい時間を過ごしました。将来の夢や学校生活について語り合いました。

★救給カレー給食

8月31日、市内全校では災害時に配給されるレトルトパックの救給カレーの試食を行いました。9月1日の防災の日を前に市内全体で行われた取組でした。低学年の児童は美味しいうちが多かったです。救給カレーを通して防災意識が高まったと感じました。

★夏休み作品展

8月29日から9月2日までの期間、校内夏休み作品展を開催しました。製作者である子どもたちの思いや苦労が伝わってくる作品を熱心に見つめる保護者の皆様の姿がありました。

★百葉箱の設置

8月26日、学校運営協議会の地域コーディネーターである二瓶様のお力添えと市役所社会教育課の皆様の協力により(株)内外テクノス様により新たな百葉箱が設置されました。設置日には取締役の針生様をはじめ幹部の皆様も来校されました。これから大事に使わせていただきます。

★避難訓練

9月6日(火)2学期の避難訓練が行われました。9月1日の防災の日を受けての取組です。日頃から避難の仕方を理解する大切さを学びました。

★読書感想文コンクール

青少年読書感想文全国コンクールふじみ野市大会に本校から6作品が出品されました。6名の皆さん、おめでとうございます。

- 石川 朝陽さん(2年1組)・銅賞
- 「ひでやがおにの子に出会う話」
- 山田 星凜さん(2年2組)・銀賞
- 「しつぱいにかんぱい」
- 樋田 悠希さん(3年1組)・銀賞
- 「ぼくって毎日幸せなんだな」
- 池田 季晴さん(4年1組)・銀賞
- 「ワンダーを読んで」
- 渡邊 杏花さん(5年1組)・銀賞
- 「夏休みの挑戦」
- 樋口 綾さん(6年1組)・銀賞
- 「フジ、ありがとう」

★調べる学習コンクール

- 池田 季晴さん(4年)
- 「ゲリラ豪雨の原因とは・・・」
- 飯塚 帆渚さん(6年)
- 「障がいとは？」
- 柿沼 大輔さん(6年)
- 「ビー玉公園の謎に迫る」
- ※3名は学校代表として市へ出品
- ・上原遥斗さん・米倉レオさん
- ・佐川葉奈さん・柿沼悠希さん
- ・河野花凜さん・窪田悠平さん
- ・西川和樹さん・井上和優さん
- ※8名は校内選考に出品

★身障者展絵画コンクール(入選者)

- 細谷 果穂さん(1年)
- 小林 幸太さん(2年)
- 吉岡琴々菜さん(3年)
- 池田 季晴さん(4年)
- 高田 龍正さん(4年)
- 細田 珊瑚さん(5年)
- 古山 杏さん(6年)
- 宮城 咲愛さん(6年)

★親子除草

9月9日、保護者や地域の皆様も参加した親子除草が行われました。お陰様で校内がきれいになりました。ありがとうございました。

★非行防止教室

9月28日、埼玉県警による非行防止教室が開かれました。安心安全の大切さを学びました。

★実習開始

9月6日から本校卒業生で埼玉大2年の青山奈央さんの実習が始まりました。所属は5年1組です。

★校務員交代

9月30日をもって5年間勤務した小林五十一様が任期満了となりました。後任に佐藤金作様が勤務されました。

★実習終了

1月より本校で実習した文教大4年の田畑千咲先生の研修が9月2日で終了しました。田畑先生、長い間ありがとうございました。

★10月の学校等の予定

- 3日(月) 読み聞かせ
 - 4日(火) 1年校外学習
 - 6日(木) 委員会活動
 - 7日(金) 修学旅行前健診
 - 11日(火) 音楽朝会・通学班班長会議
 - 12日(水) PTA登校指導
 - 13日(木) 短縮④・就学児健康診断
 - 14日(金) さわやか相談員来校
 - 17日(月) 2年図書館見学
 - 18日(火) 読み聞かせ
 - 19日(水) 3年認知症サポート講座
 - 26日(水) 6年修学旅行(20日)
 - 27日(木) 西原タイム・3年講座予備日
 - 28日(金) さわやか相談員来校
 - 31日(月) ともしび号来校
- PTA定例会
読み聞かせ

